



# 清中だより

手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬

【電話】042-493-6311

【所在地】〒204-0003 東京都清瀬市中里 5-624

## ウイルスに負けないこと

校長 小池雄志郎

授業が開始されて一か月が経ちました。多くの制約がある中、生徒たちは極めて規律ある学校生活を送っています。給食の時の様子を見ますと、通常ならば班ごとに机を寄せ合って楽しく会話しながらの食事風景が見られるところですが、今は全員が黒板の方を向いて黙々と食事をしています。それは、実に、けなげな姿です。

7月2日(木)、私は児童センターで清瀬市青少年問題協議会が開かれ参加したのですが、その際、会長の渋谷金太郎市長が「コロナ禍で人と人との関わりが希薄になることが心配される」とおっしゃっていました。まさに同感です。新型コロナウイルスの影響で今年度は様々な学校行事を中止せざるを得なくなっています。運動会一つとっても、例年であれば学校全体を引っ張る3年生のたくましい姿を、2年生が見て、自分も3年生になったらあんなふうに頑張るんだと胸を高鳴らせる機会になるのですが、今年は、運動会はありません。同様に中止することとなった1、2年生の校外学習も、実は単なる「遠足」ではないのです。他校での例ですが、こんなことがありました。

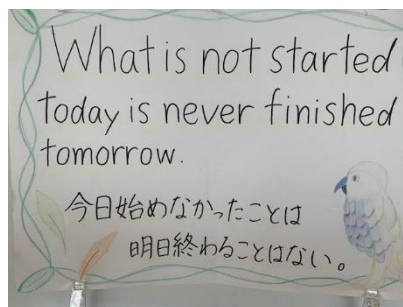
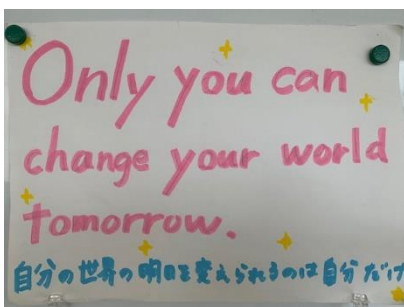
——「都内巡り」の班行動の最中、ICカード乗車券を落としてしまった生徒がいました。その子は探すのをあきらめて切符を買おうとしたのですが、普段、「Suica」や「PASMO」を使っているのだから、切符の買い方が分かりません。まして私鉄とJRなどの連絡切符は購入の仕方が複雑です。その子はしばらく考えた末、駅の案内所へ行って係の方に事情を話し、係の人と一緒に無事切符を買うことができました。事後その話を聞き、私は「落とし物をしたのは不運だったけれど、この経験は例えば“受験”の時にもすごく役に立つね」とその子に声をかけました。

また、こんなこともありました。これも他校の例ですが、高校受験の願書提出の日、出願に行っているはずの生徒から学校に電話がかかってきました。途中でICカード乗車券の残金がゼロになってしまったというのです。しかも予備の小銭は持っていない。ではどうやって電話をかけているのかと聞くと、交番があったのでお巡りさんに事情を話して電話を借りているのだそうです。早速保護者の方に連絡を取って合流してもらいました。事後、私はその子に「いい判断だった。出願の時でよかったね。これでもう“本番”は大丈夫だ」と。

このように中学生は、様々な機会に様々な人との関わりを経験して困難を乗り越え、成長していきます。現在学校では教職員が健康チェックや消毒など、生徒の安全安心を確保するための環境整備を行っています。公共交通機関を利用して通学している生徒もおりますし、今後、出願や受験の時に多くの生徒が電車やバスを利用するでしょう。その時、周囲の大人がいちいち吊革を消毒してくれるわけではありませんし、必ずしもソーシャル・ディスタンスを守ってくれるとは限りません。では、いったいどうすればよいのでしょうか。しっかりマスクを着用することはもちろん、何かを触った手で自分の鼻や口を触らないことなどが考えられますが、その場その場での臨機応変な対応が求められるかも知れません。

今、私たちは新型コロナウイルスへの対応という、正解の見えにくい課題を突きつけられています。ですから、私たちは、知らず知らずのうちに運動会や校外学習などの時と同じように、一人一人が考えて行動することが求められているのです。であるならば、中止によって失ったことを嘆くよりも、今、まさに今この瞬間に何を学び取り、今後の糧としていくかが重要です。私たちが当たり前に行っているマスクの着用は、約100年前、いわゆるスペイン風邪の流行によって定着したといわれています。100年前のことが現在の私たちを守ってくれているのです。ということは、今の私たちの実践が100年後の人々の命を守ることにつながるかも知れません。

私はこのところ、黙々と給食を食べている生徒の姿を見て、「たくましい」と感じるようになってきました。一人一人が「自分に何ができるか」「どうすべきか」を考え実践しています。どんな困難に遭ったとしても、くじけず、むしろそこから学んでしまえという「したたかさ」が、「ウイルスに負けない」近道だろうと私は考えています。



## ◇◇◇ 学校行事についての重要なお知らせ ◇◇◇

○ 清瀬市教育委員会の決定により、次の行事を中止とします。

### 1. 宿泊行事

本校では9月に実施を予定していた3年生の修学旅行、1月に予定していた2年生のスキー移動教室を中止します。キャンセル料につきましては、教育委員会で調整中とのことです。なお、中止の理由は次の通りです。

- ・バスや鉄道での移動時及び食事や就寝等の宿舍生活での「密」が避けられないこと。
- ・実施した場合、感染を危惧しての不参加者が増加する可能性があること。
- ・今後の状況によって、実施できる学校と実施できない学校とが出てくる可能性が高いこと。その際、実施の可否判断が遅れるほど、キャンセル料が高額になること。

### 2. 音楽鑑賞教室

例年、2年生を対象に12月に実施していました。中止の理由は次の通りです。

- ・客席が「密」になることから感染拡大のリスクが払拭できないこと。
- ・会場である「けやきホール」の感染症対応規準(定員の半数までしか入場できない)を満たすことが困難であること。

○ 部活動の対外試合の実施について検討をしています。

臨時休校の影響で、3年生の運動部員にとっては十分な活動期間が取れないまま“引退”の時期を迎えることとなります。このままでは3年生にとって活躍の場があまりにも少ないということから、清瀬市立中学校では東京都中学校体育連盟清瀬支部と協議し、3年生を対象とした対外試合の実施を検討しております。

今後は、感染拡大防止を最優先に計画し、清瀬市教育委員会の許可が得られた種目について、保護者の方の同意をいただいた上で、実施に向けて具体的な準備を進めてまいりたいと考えております。部活動によって状況が異なりますので、詳細につきましては、部ごとに顧問からお知らせいたします。

## ◇◇◇ 学校の様子 ◇◇◇



給食風景①



給食風景②



給食風景③



進路説明会 (3年生)



進路説明会 (1組)



進路説明会 (1・2年生)